

令和4年度の事業計画書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人 BUMP-UP

代表理事 潤間 洋平

1 事業実施の方針

令和4年度は、コロナ禍による活動制限の緩和が見込まれることから、設立当初より実施を検討していた学校訪問（またはそれに準じた講演活動）を年数回実施することを計画している。（別紙参照）

内容としては子供たちへのいじめ撲滅普及活動、および環境問題への関心をもってもらふこと。

本活動については他団体・企業と連携して継続的な実施を行うものとする。

また、令和3年度では実施する機会が激減したフードロスへの取り組みを再構築するべく、こちらについても企業と連携して継続して実施する。

チャリティーイベントについては、上記活動の延長として令和5年春の開催を目指す。（内容・規模については今後検討していく）

美化活動は継続して実施。市民に対して関心を持ってもらうための方策も検討していく。

また、災害ボランティアについては市原市、市原市近郊で発生した場合に都度対応するものとする。

2 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数
青少年への啓蒙活動	いじめ撲滅普及活動、環境問題への取り組み（講演会を予定）	年2,3回	市原市内 小学校を 予定	約20名（団体外含む）	不特定多数
フードロスへの取り組み	市内業者（みどり産業）からの提供を受け、定期的に必要とされる団体・個人へ提供を行う	月1,2回	市原市内	約10～15名	不特定多数
チャリティーイベント	いじめ撲滅、環境問題、フードロスへの関心を持ってもらうためのイベントを実施	年1回※ R5春を 想定	市原市内	約30名（団体外含む）	不特定多数
美化活動	市内において清掃を定期的に実施	月2,3回	市原市内	約20名	不特定多数